

ONOFF
TRAJECTORY
CONTROL
SYSTEM
- 取扱説明書 -



グローブライド株式会社
〒203-8511 東京都東久留米市前沢3-14-16
お客様センター(無料) TEL:0120-506-204
<https://onoff.globeride.co.jp>



はじめに ▶ この度は弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ONOFFドライバーに採用したオノフトラjectoryコントロールシステム(OTCS)は、
スイングに適したフィッティングを行うことができ、より大きな飛距離や正確性の高いショット
を提供します。
調整方法についてはマニュアルをよくお読みになり、事故の無いようにご使用ください。
クラブの取り扱い方法につきましては、ゴルフクラブの取り扱い説明書をお読みください。

各アイテム 名称 “DRIVER AKA”



OTCSスリーブのポジション 一覧表 “DRIVER AKA”

	ポジション	1	2	3	4	5	6	7	8
	ロフト角	±0°	+0.5°	+1.0°	+0.5°	±0°	-0.5°	-1.0°	-0.5°
	ライ角	±0°	-0.5°	-1.0°	-1.5°	-2.0°	-1.5°	-1.0°	-0.5°
	フェース角	±0°	+0.5°	+1.0°	+0.5°	±0°	-0.5°	-1.0°	-0.5°

シャフト脱着時の注意事項 “DRIVER AKA”



ロフト、ライ角変更の操作手順 “DRIVER AKA”



各アイテム 名称 “DRIVER AKA RD5900”

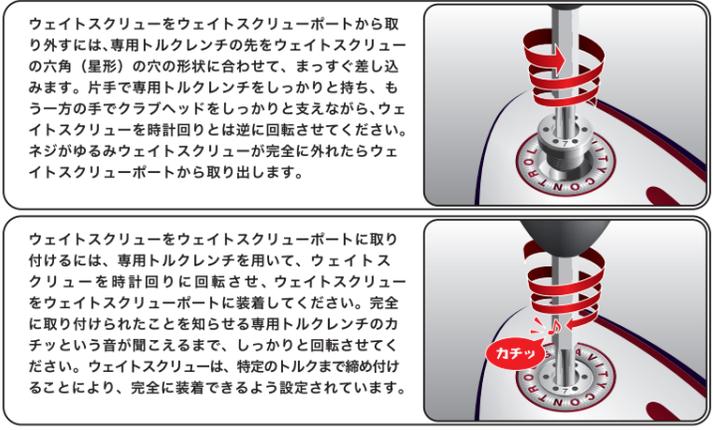


ウェイトスクリューのバランス調整 “DRIVER AKA” “DRIVER AKA RD5900”

ウェイトスクリューを交換することにより、クラブのバランスを調整することが可能です。

DRIVER AKA	-3.0P	-2.5P	-1.5P	標準装備	+1.0P	+2.5P
DRIVER AKA RD5900	-1.5P	-1.0P	標準装備	+1.5P	+3.0P	+5.0P

ウェイトスクリューの交換方法 注意事項



⚠ 損傷を防ぐために



⚠ 注意事項

ONOFF専用トルクレンチ以外の工具による取り外しや取り付けを行わないでください。六角(星形)の穴の形状に合わせ、または接点部分が破損したりすることを避ける為です。ネジの緩みや破損の原因となり、クラブを正しく使用することが出来なくなります。

プレーまたは練習の前には、必ずカチッとなるまで締め直し、OTCSスリーブやウェイトスクリューが正しく装着されていることをご確認ください。OTCSスリーブがホーゼル内部に、ウェイトスクリューがウェイトポートに適切に装着されていない場合には、コースを回ったり、ドライブイングレンジで練習したり、スイングを試したりしないでください。これらが守れない場合、次のような状況を引き起こす可能性があります。

- 土、ほこり、湿気、異物などがOTCSスリーブのネジ穴、ホーゼル内部、ウェイトポートのネジ穴の隙間に入り込むことがあります。これらはネジを損傷する可能性があります。OTCSスリーブやウェイトスクリューの再装着を困難、あるいは不能にします。場合によっては、クラブヘッドやホーゼルの内部に損傷が生じ、結果として、クラブの性能に悪影響を与えることにもなりかねません。
- OTCSスリーブがホーゼルに、ウェイトスクリューがウェイトポートに適切に装着されていない場合、スイングの最中にヘッドやウェイトスクリューが外れる可能性があります。その結果、ご自身や周りの方が負傷する恐れがあります。

⚠ 保管・お手入れ方法 注意事項

- OTCSスリーブやウェイトスクリューの取り外しは、仕様変更と調整をする場合のみ行ってください。それ以外の場合は、OTCSスリーブのネジ穴、ホーゼル内部、ウェイトポートのネジ穴への異物侵入を防ぐため、クラブ保管時も含めて常時、各パーツを正しく装着したままにしておいてください。
- クラブヘッドのお手入れ時、またはその他のいかなる場合においても、ホーゼル、OTCSスリーブ、ウェイトポートのネジ穴に液体が侵入しないように注意してください。クラブヘッドのお手入れ中は、OTCSスリーブやウェイトスクリューがすべて装着されていない状態にしないでください。
- OTCSスリーブやウェイトスクリューの取り外しと取り付けは、異物が空のホーゼルやOTCSスリーブ、ウェイトポートのネジ穴に侵入したり、ネジ山に詰まったりしないよう、清潔な場所で行ってください。濡れたり汚れたりしたOTCSスリーブやウェイトスクリューはそのまま装着せずに、乾いた柔らかい布などで完全にふき取ってからご使用ください。
- ホーゼル穴やウェイトポートの中に異物が入った場合、各ネジ穴の底やヘッド内部に異物が落ちないように、ネジの穴が下を向くように持ち、きれいな布で取り除いてください。
- シャフトに装着されたOTCSスリーブの先端のネジ溝、ウェイトスクリューのネジ山、ウェイトポートのネジ溝には、いかなる種類の潤滑剤も使用しないでください。
- シャフトに装着されたOTCSスリーブの先端のネジ溝、ウェイトスクリューのネジ山は、研磨したり、ヤスリにかけたりするなどのいかなる改造や変更も決して行わないでください。各パーツの適切な装着が妨げられ、ヘッドやウェイトスクリューがスイングの最中に外れる可能性が生じます。その結果、ご自身や周りの方が負傷する恐れがあります。
- OTCSゴムワッシャーで止められているOTCSスクリューは、無理に取り外さないでください。

⚠ ゴルフ規則について 注意事項

- ウェイトスクリューを外したままのプレー、およびラウンド中にOTCSスリーブによる仕様変更、ウェイトスクリューの交換を行わないでください。
- ONOFFドライバーは、米国のUSGA及び英国のR&Aによる「ゴルフ規則」を遵守しています。しかし、ラウンド中におけるライ角の変更、ウェイトスクリューの取り外しや取り付けをする行為は、規則第4条1a項3「正規のラウンド中、クラブ性能は調節その他の方法により故意に変更してはならない。」という規則に抵触し、「ゴルフ規則」の遵守不履行とみなされます。
 - 穴の開いたクラブヘッドは、USGAとR&Aによる「ゴルフ規則」の遵守不履行とみなされます。附則第2条4a項には以下のように規定されています。
「クラブヘッドの形状は大体において単純なものでなければならない。また、そのすべての部分は堅牢(rigid)で、ヘッドの実質的な構成部分であるとともに、機能的でなければならない。単純な形状についてはこれを正確に、しかも包括的に定義づけることは困難であるが、単純な形状の要件に反するものとみなされ、したがって規則上許させないもの例として、(a) クラブヘッドを貫き通っている穴が含まれる。」